

「脳卒中患者さんの摂食嚥下機能に関する研究」へご協力をお願い

1. 研究の対象

平成 28 年 4 月～平成 30 年 3 月の間に脳卒中(脳梗塞、脳出血、クモ膜下出血)を発症し当院に入院加療をされた方

2. 研究目的・方法

脳卒中を発症した患者様は、しばしば飲んだり食べたりすることに障害を生じることがあります(摂食嚥下障害)。最近の研究では、摂食嚥下障害は筋肉の萎縮と関連していることがわかっていますが、脳卒中患者様において、摂食嚥下障害と筋肉の萎縮がどのように関連しているかはわかっていません。脳卒中患者様の摂食嚥下障害と筋肉の萎縮の関連を検討することを目的に、脳卒中(脳梗塞、脳出血、クモ膜下出血)を発症し当院に入院加療をされた患者様の調査を行うこととしました。過去の CT, MRI データから嚙むための筋肉である咀嚼筋の筋量を調査し、摂食嚥下機能との関連性を検討する予定です。今回の調査で患者様に新たな侵襲を及ぼすことはありません。また、集積して分析した結果は、個人を特定できない形で学会に報告いたします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

過去の入院期間中の診療記録および検査記録から以下の情報を用いる予定です。

情報 : 年齢、性別、病歴

入院時の意識レベル

入院時および退院時の脳卒中重症度

入院時、2 週間後、退院時の摂食嚥下能力

入院期間中の誤嚥性肺炎発症の有無

入院期間中(入院当日の外来を含む)画像検査(CT, MRI)のデータ

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

東京歯科大学 オラルメディシン・口腔外科学講座

千葉県市川市菅野 5-11-13

TEL 047-322-0151

酒井克彦

東京歯科大学市川総合病院 脳神経外科

千葉県市川市菅野 5-11-13

TEL 047-322-0151

片山正輝